

# 平成 27 年度 鹿児島県看護協会鹿児島地区第 2 回研修会

テーマ 「感染対策の基礎」

2015 年 7 月 4 日 (土) 10:00~16:00

講師 鹿児島厚生連病院 感染管理認定看護師：秋山 久美 先生  
鹿児島市立病院 感染管理認定看護師：久保 直美 先生



参加者 83 名 アンケート回収数 76 名

## 1. 職種

看護師 66 名  
准看護師 6 名  
保健師 4 名

## 2. 年齢

20 歳代：19 名 30 歳代：19 名  
40 歳代：25 名 50 歳代：10 名  
60 歳代：3 名

## 3. 参加動機

1) 内容にひかれたから 35 名  
2) 人に勧められたから 26 名  
3) その他 (委員をしている) 11 名

エプロン、マスク、  
手袋を装着してみましょう



後ろで結んで



鼻にしっかり  
合わせて



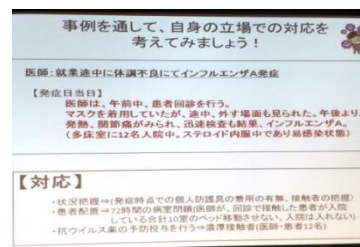
装着しました  
次は外しましょう



裾から静かにクルクル

#### 4. 研修の感想やご意見。

- ・今日研修で学んだことを病棟で伝達していきたい。
- ・復習の意味も含めて大変参考勉強になりました。
- ・標準予防策を学ぶことができた。
- ・自分の行動しだいで感染を防ぐことが出来ると再度認識をもつことができたので明日から学んだことを生かしていきます。
- ・基礎的なところから理論と関連させて学び直すことができました。
- ・わかっているつもりインフルエンザ対応も改めて考えさせられました。
- ・普段施設内で行われている研修内容であるが、知識が浅く確認することが多かった。
- ・感染対策について職員全体で取り組んでいけないといけないと感じた。
- ・実際にマスク、エプロンのつけ方、外し方、消毒方法など細部まで行っていないことに気づけた。
- ・病院でのとりくみを知ることができ病院でも気をつけるべき箇所を学ぶことができた。
- ・在宅やクリニック等で、設備的に感染対策がとり難い所での具体的工夫があれば嬉しかったです。
- ・院内感染についての学びを病院でも実践し業務の効率化を目指しながら院内感染に努めていきたいと思った。
- ・感染症はいつも自分たちのそばにあるということを今後今以上に自覚して手洗い、消毒、マスクなどの感染予防につとめていきたいと感じた。
- ・デバイスについて今まで研修でなかったので参考になった。
- ・講義の構成、スライドを読み上げるテンポがとても良くわかりやすかった。
- ・普段行っている手技をふりかえる機会となり反省することも多かった。
- ・基本をしっかり学ぶことで感染対策への意識を高めることにつながりよかったです。
- ・院内での活動内容をもっと聞きたかった。
- ・まずは、標準予防策の徹底を図り、自らすすんで予防策を実施できるよう意識づけから取り組んでいきたいと思う。
- ・スタッフへのサーベランスについての説明、文書、構成に活用していきたい。
- ・マスク手袋ガウンの着脱方法を学習しましたが、含嗽についても話しを聴きたいと思った。



#### 5. 研修内容の評価。

- ・とてもよかった 40名
- ・よかった 30名
- ・ふつう 3名
- ・あまりよくなかった 1名
- ・よくなかった 0名

#### 6. 研修の時間、場所についてのご意見。

- ・駐車場の場所がわかりづらかった。
- ・場所が中心部だとうれしい。
- ・一番前列にてスライドとの距離が近すぎて見づらかった。
- ・研修時間が長い。
- ・適当な時間、場所だったと思います。

#### 7. その他、お気づきのこと。

- ・基礎編はいろんな研修で学ぶ機会がふえてきました。福祉施設や自宅での感染防止もそろそろ学ぶ機会があってもいいのではないのでしょうか。
- ・資料が小さく印刷が見づらい箇所がありました。
- ・汚物 吐物処理のシミュレーションをみたいです。
- ・大変わかりやすい解説の講義の内容でしたので、また他の感染対策においても研修してほしい。
- ・臨床現場で役立つことばかりで来たかいがありました。

#### 8. 研修を終えて

感染対策の基礎は、知識はあっても実際に実践できていないことも多くあり、現場での行動を見直すことができたと思う。質問がとても多く参加者の意識や関心の高さが見受けられました。手袋、マスク、エプロンの着脱方法の実技やグループワークがあり充実した研修になったと思います。

平成 27 年 7 月 15 日 文責 荒殿 やすよ